

おうちちゃん フェスタ2017

9月17日(日) 午前10時～午後4時※小雨決行
問い合わせ 青梅ボランティア・市民活動センター ☎23-7163

☆出店団体募集

会場 市役所西側広場、市役所2階会議室
出店資格 ①ボランティア・市民活動団体、福祉団体、福祉施設、社会教育団体、PTA、子ども会などの市民団体、企業
※市内の団体・企業優先
※暴力団関係者、営利目的、個人の出店は不可
出店募集数 西側広場：70区画(1区画3.6m×2.7m、最大2区画) (抽選)▽会議室：7団体(抽選)
費用 1千～3千円

☆舞台発表団体募集

会場 市役所西側広場
募集 18団体(抽選)
費用 2千円
出演時間 20分(準備)

片付け時間を含む) 注意事項 プログラムは事務局で決定します▽当日使用する音源等の機械は各団体で操作してください。

☆いざれも

その他 8月26日(土)の午前10時から参加団体説明会を行いますので必ずご参加ください。
申し込み 7月14日までに青梅ボランティア・市民活動センターへ
費用 1千円
その他 市内の応募者優先▽販売に必要なシート等は持参▽区画位置は抽選
申し込み 電話で青梅ボランティア・市民活動センターへ

☆フリーマーケット 出店募集

会場 市役所西側広場
募集区画 先着30区画(1区画2.5m×2.5m)
費用 1千円
その他 市内の応募者優先▽販売に必要なシート等は持参▽区画位置は抽選
申し込み 電話で青梅ボランティア・市民活動センターへ



青梅市の文化遺産6 青梅の名産品 青梅傘

市文化財保護指導員 東山啓子

江戸時代、武士の中には、内職で和傘作りをしてなりわいをたてる人もいました。江戸の和傘はどこで作られていたのでしょうか。

江戸時代に和傘の生産地となったのは、現在の青山・原宿周辺で、浅草周辺に卸されていました。明治、大正ころまで傘の生産地でしたが、震災により、小岩(現在の江戸川区)に移ったと言われています。
今回紹介する青梅傘は、江戸時代の終りころ、武家出身の人が青山で傘の修行をし、その後、青

梅に移り住んだ際により、方々へ運ばれたものであり、言われています。
青梅傘は和紙と竹で作られた芸術品としてブランド化され、生産・販売されてきました。どういふ形で青梅傘と呼ばれるようになったのかよく分かっていませんが、この和傘は青梅産の一つです。
青梅森下に住んでいた山田早苗の著である「玉川源日記」(天保13年・1842年)には青梅の産物として、和傘が売られていたことが書か

り、青梅傘の歴史は幕を閉じたのです。
一部の青梅傘の資料が、郷土博物館に展示されています。足を運んでご覧になってみてはいかがでしょうか。
問い合わせ 郷土博物館 ☎23-6859



家庭教育講演会 どう守ったらいいの？

子どもの安心安全

～CAPで学ぶ～
親と地域の大人に出来ること
昨今、子どもたちに対して、いじめや誘拐などさまざまな問題が起きています。子どもたちの安心安全な暮らしを守るために、大人ができること
はなにか、CAP(Child Assault Prevention (子どもへの暴力防止))とは：
子どもたちの人権意識を育みながら、子どもを取り巻く問題から子ども自身が自分を守る方法を学ぶ、参加型学習プログラム
日時 7月15日(土) 午後2時～4時
会場 福祉センター集会室
講師 CAPスペシャリスト 久米洋子氏、星野綾子氏、吉田由美子氏
定員 先着40人(予約制) 費用無料
その他 託児あり(6か月～小学生・若千人) 共催 NPO法人青梅子ども未来
申し込み 電話で社会教育課へ

青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 異文化体験「英語で楽しむ ブータン料理」

ブータン料理

ブータン料理のケワ・ダツツイ(じゃがいもとトマトのチーズ煮)、パク・シヤバ(大根と豚肉の煮物)、カプセ(特別な日のお菓子、ホゲ野菜サラダ)を作ります。この講座では料理と英語を一度に楽しむことができます。英語ができなくても、日本人スタッフをサポートするので心配ありません。異国の料理に挑戦してみたい方、英語を楽しみたい方など一緒に異文化体験してみませんか？
日時 7月9日(日) 午前10時～正午
会場 河辺市民センター料理教室
講師 ソナム・チヨデン氏
定員 先着20人(予約制)



市民センター

市民センターの休館日は19日(月)です。

長洲市民センター

☎22-3249
調布ことぶき大学
日時 6月28日(水)
午後1時30分から▽対象 市内在住の60歳以上の方▽内容 講演会「青梅の福祉」▽講師 市文化財保護指導員 三好ゆき江氏▽入場無料▽直接会場へ

中央図書館

☎22-6543
中央図書館にお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

おはなし会

日時 6月24日(土)

費用 1千円(材料代)
持ち物 エプロン、布巾、持ち帰り用の容器、筆記用具
共催 青梅国際友好協会、青梅市
申し込み 電話または電子メール ☎2705000
civ@ome.tokyo.jp 住所、氏名、電話番号を社会教育課へ
※メールで申し込みの場合、2～3営業日以内に確認のメールを送付します。メールが届かない場合は、必ず電話でお問い合わせください。
問い合わせ 社会教育課

おはなし会「絵本の森」

日時 7月7日(金)
午前10時30分～11時10分
会場 市役所西側広場
対象 2～4歳児と保護者▽内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居等▽定員 先着15組
▽費用無料▽協力 図書館ボランティア「おはなしの会ころりん」▽直接会場へ

日曜納税窓口

日時 6月25日(日) 午前9時～午後4時
問い合わせ 収納課収納管理係

6月の納期

市民税・都民税：1期



無断転載禁止

青梅市公式キャラクター愛称 ゆめうめちゃんに決定しました

市では、青梅市親善大使の篠原ともえさんがデザインした「青梅市公式キャラクター」の愛称を募集しました。
応募総数379点の中から、篠原さんのご協力を得て選定を行い、市内在住の宮岡恒夫さん(63歳)、吉川詩織さん(15歳)、田倉千優梨さん(15歳)が名付けた「ゆめうめちゃん」に決定しました。たくさんのご応募、ありがとうございます。ゆめうめちゃんの活躍にご期待ください。
問い合わせ 秘書広報課広報係

